

# 2017年度 TDU学生の学修行動・大学満足度

## [資料の概要]

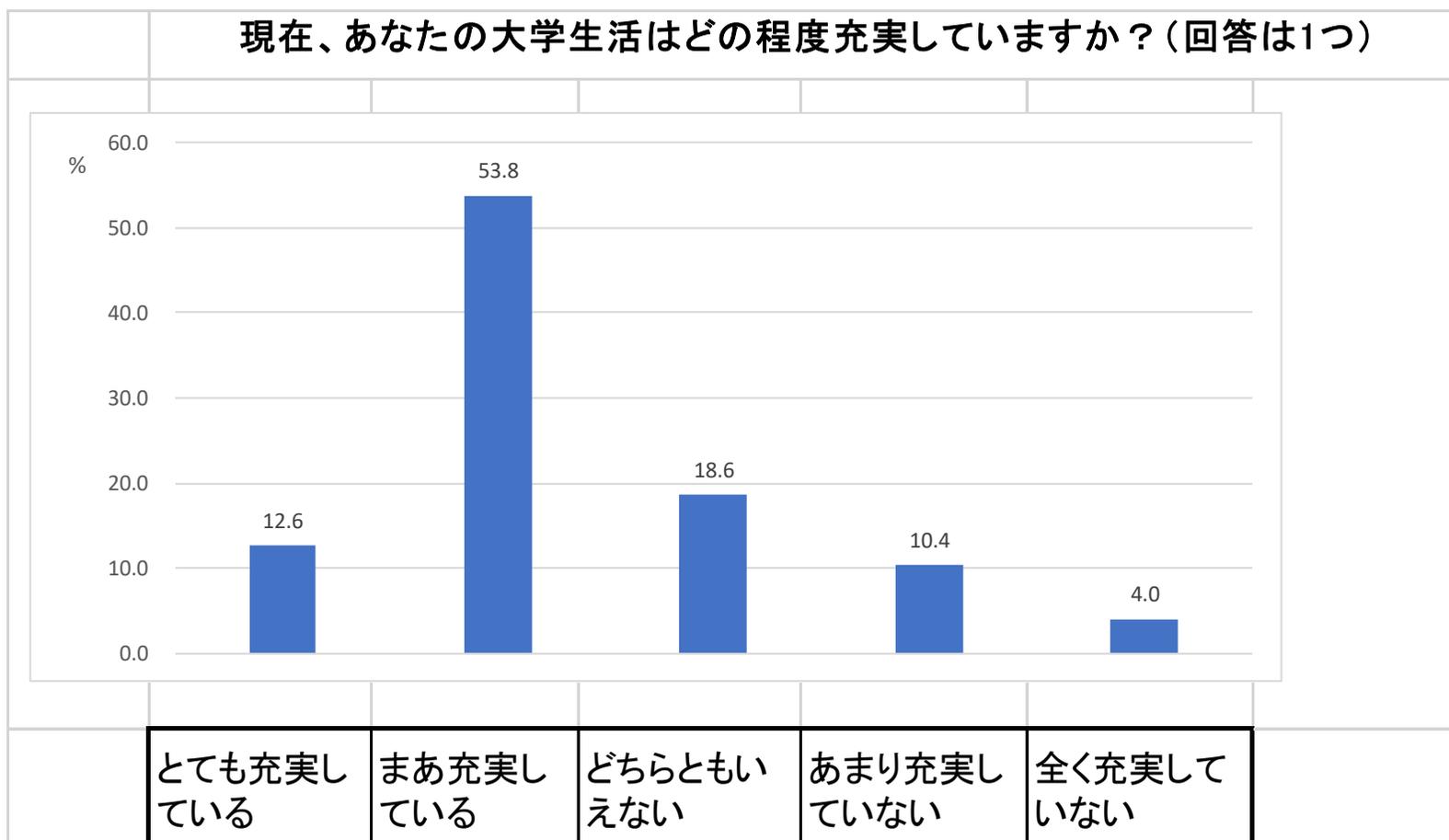
2017年12月に、本学学部生・大学院生を対象に、予習・復習等の学修時間、大学生活全般に関わる基本的な意識や行動、各種満足度等についてアンケート調査を実施しました。（※ 集計結果は学部生対象・抜粋）

（回答者数：2,986人（回答率：30.4%））

### 【本資料の取扱いについて】

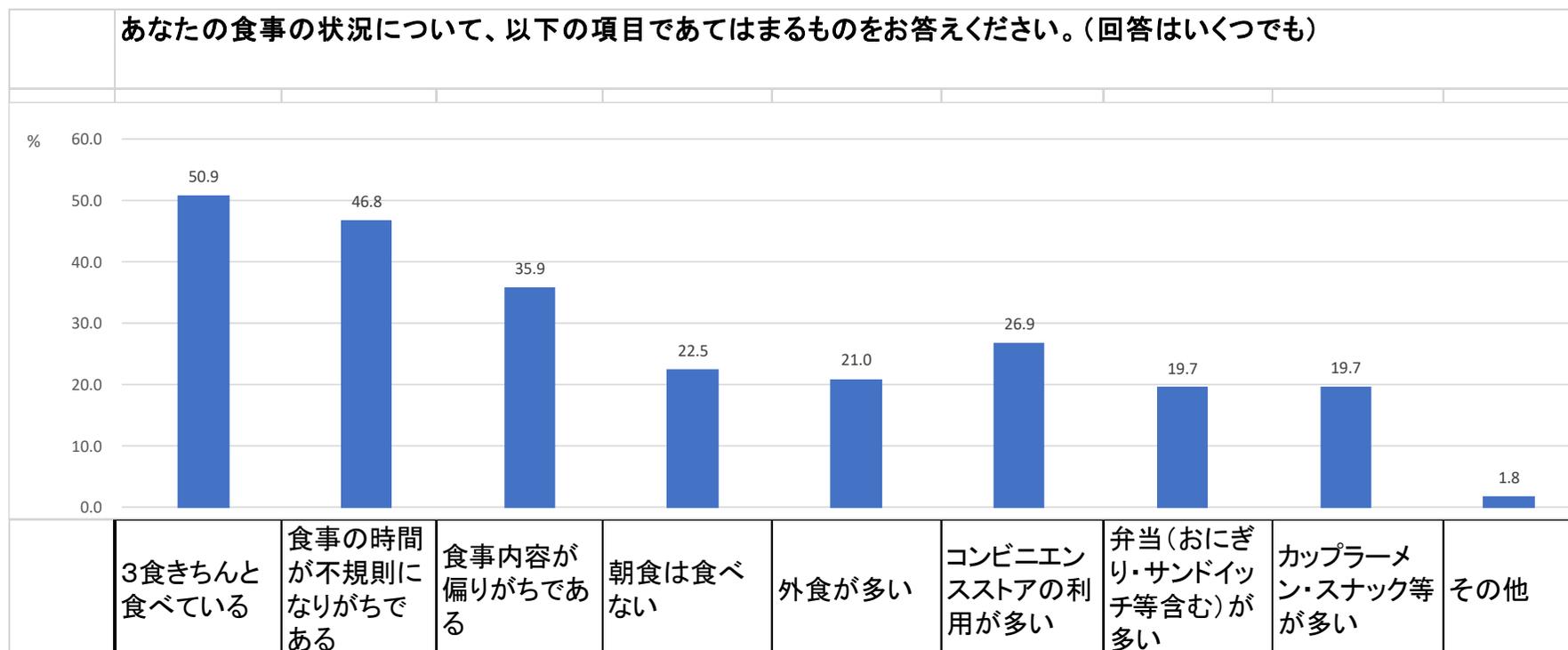
- ・本資料のコピー、加工修正、無断転載、第三者への提供等の二次利用はしないでください。
- ・本資料に関するお問い合わせは東京電機大学IRセンターまでお願いいたします。

# 大学生生活の充実度



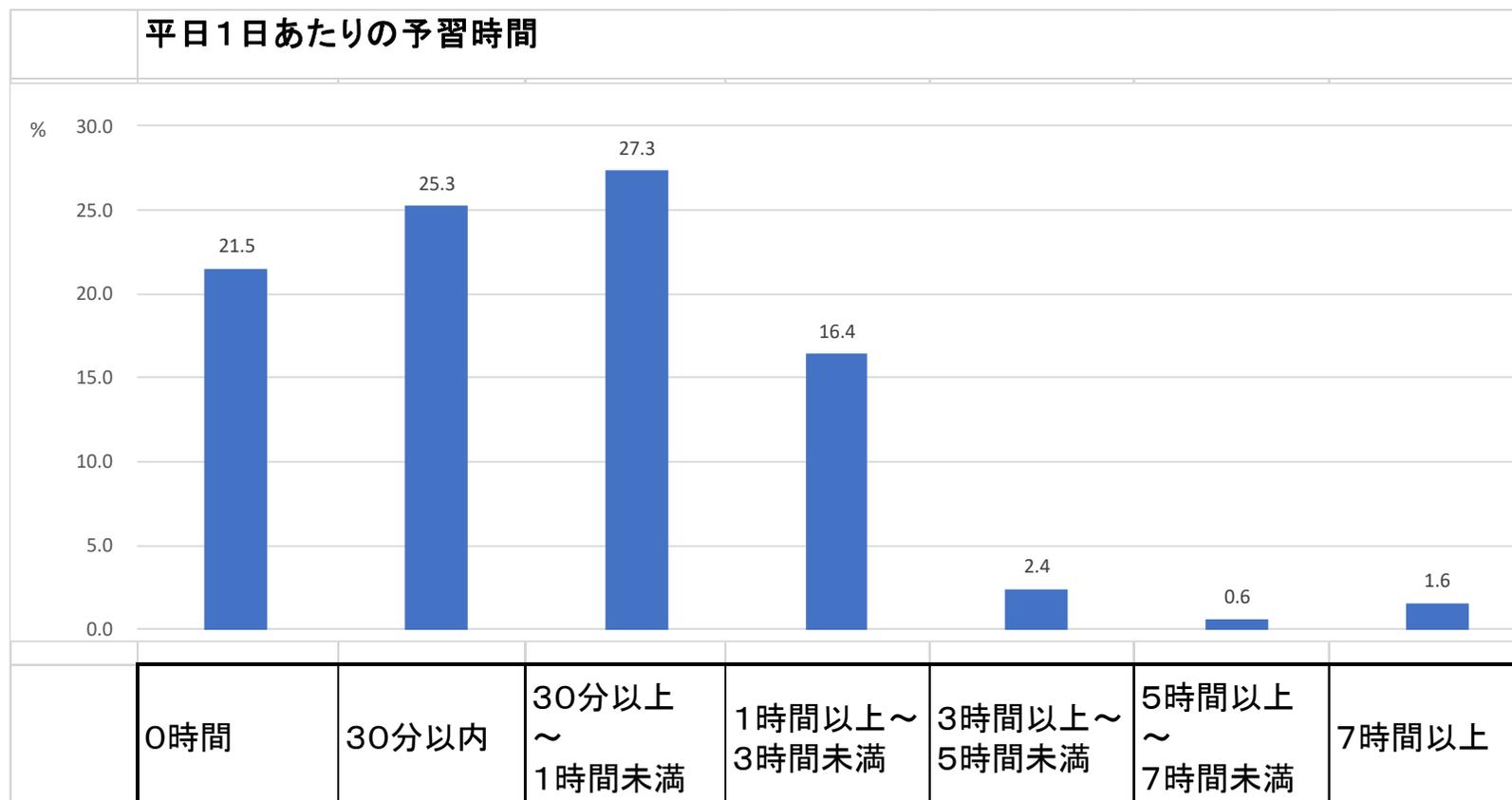
約7割の学生が、「大学生生活は充実している」と回答しています。

# 食事の状況



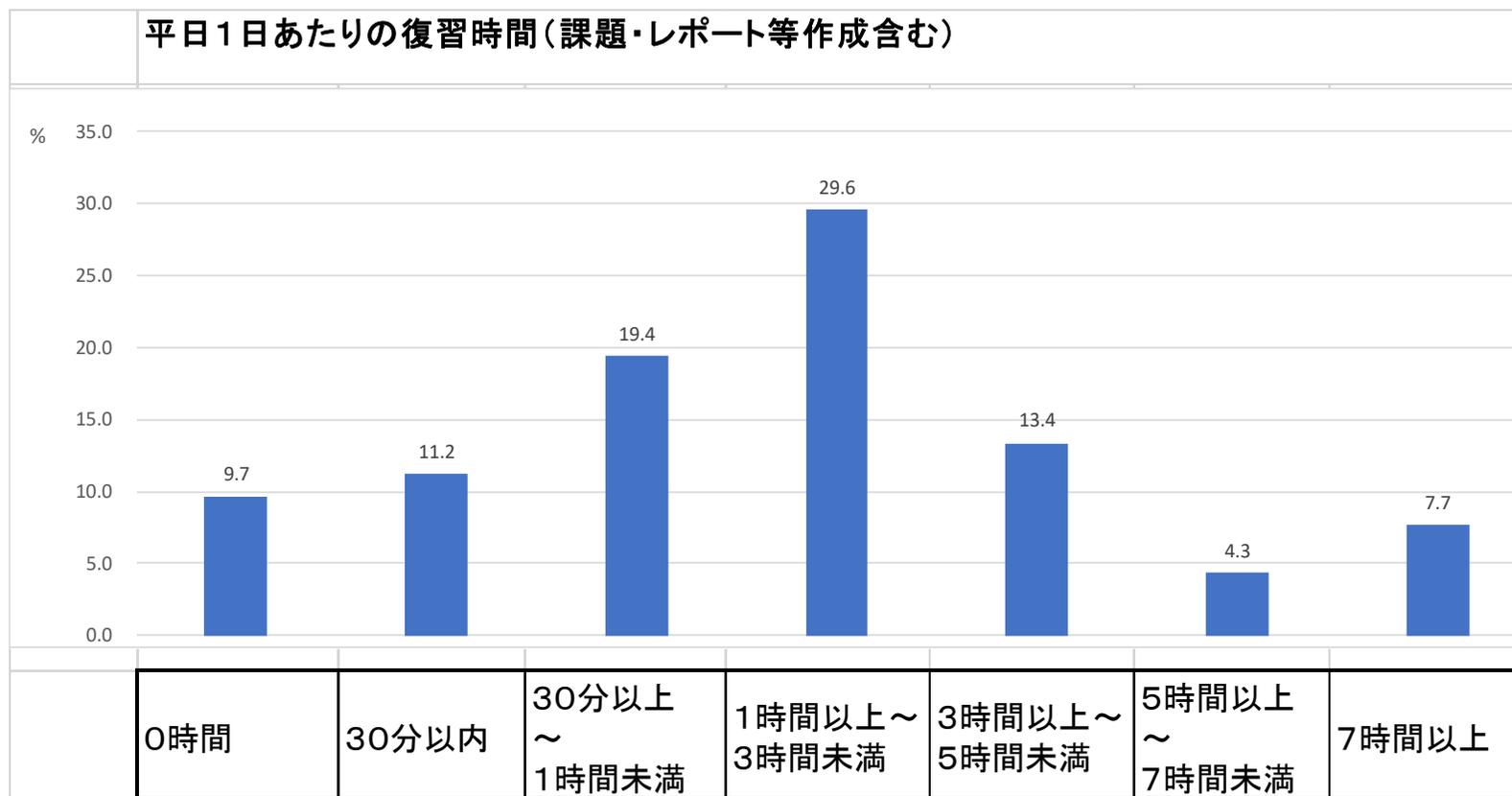
「3食きちんと食べている」と回答した学生が約半数いる一方、約4～5割の学生が「食事の時間が不規則になりがち」「食事内容が偏りがち」と回答しています。

## 学修時間（1日あたりの予習時間）



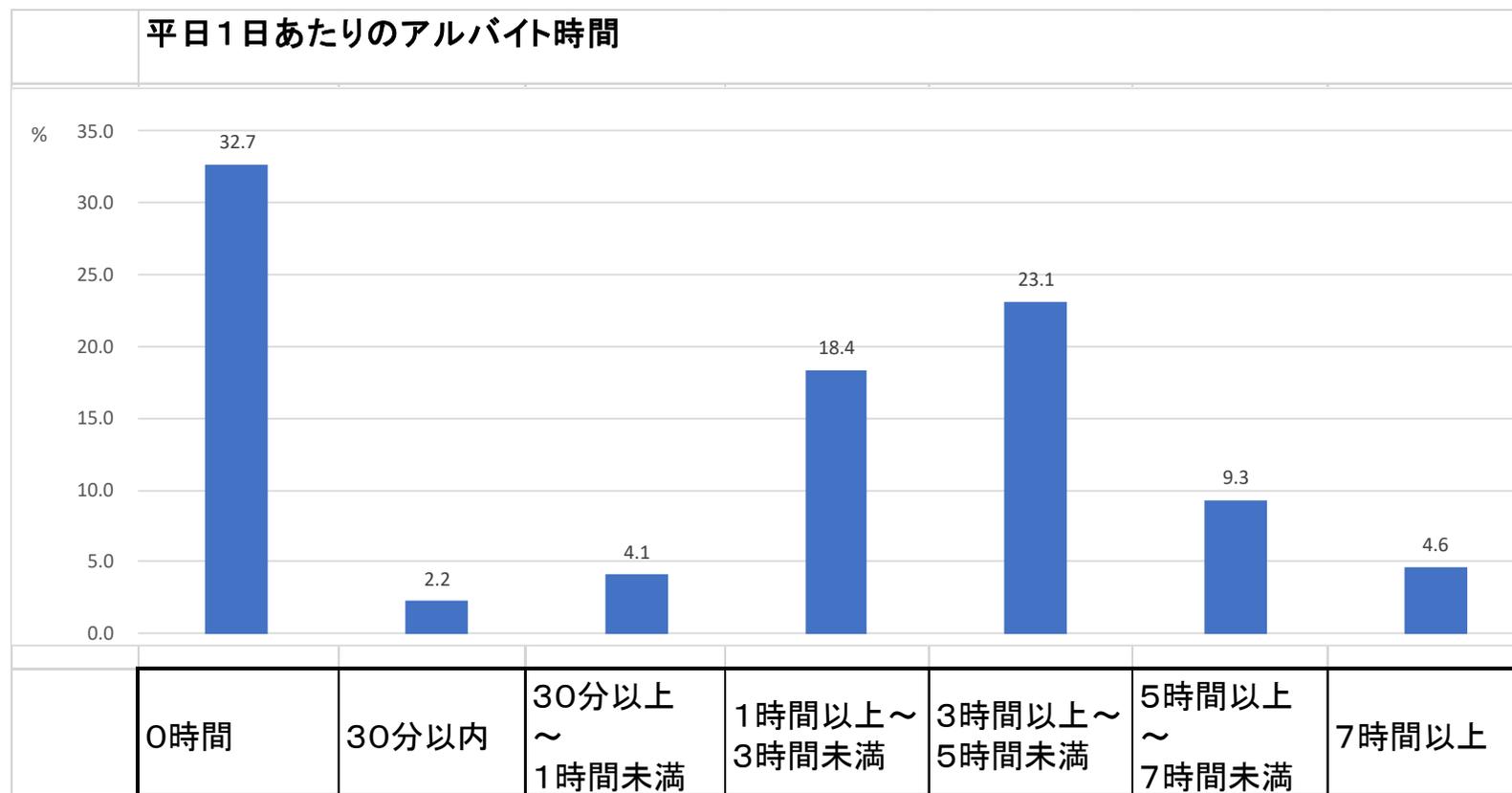
「30分以内」「30分以上1時間未満」で全体の約5割、また約2割以上の学生が「0時間」（予習をしていない）と回答しています。

## 学修時間（1日あたりの復習時間）



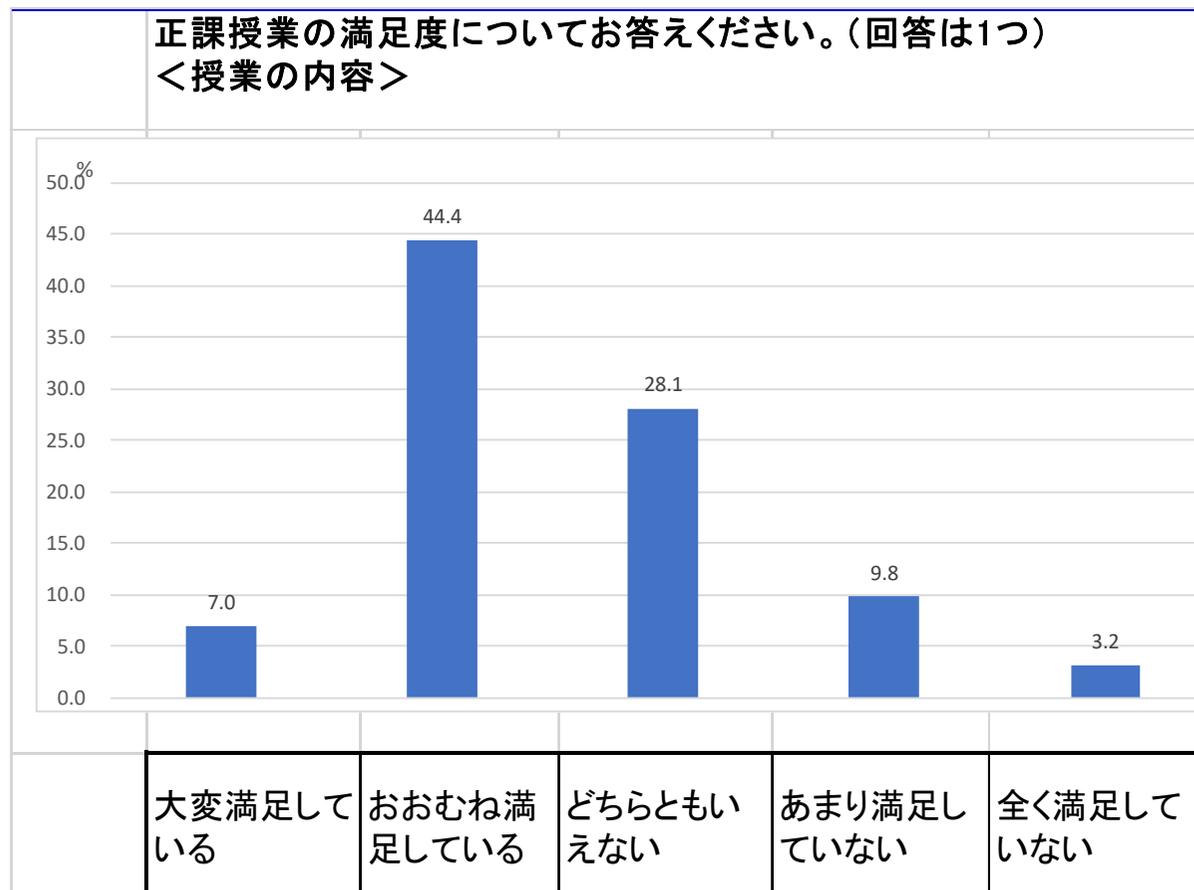
復習時間はやや長く、約3割の学生が「1時間以上～3時間未満」と回答しており、2割を超える学生が「3時間以上～」と回答しています。

## アルバイト（1日あたり）



アルバイトは「0時間」（アルバイトをしていない）学生が最も多く約3割、また「1時間以上～3時間未満」「3時間以上～5時間未満」がそれぞれ約2割という回答となっています。

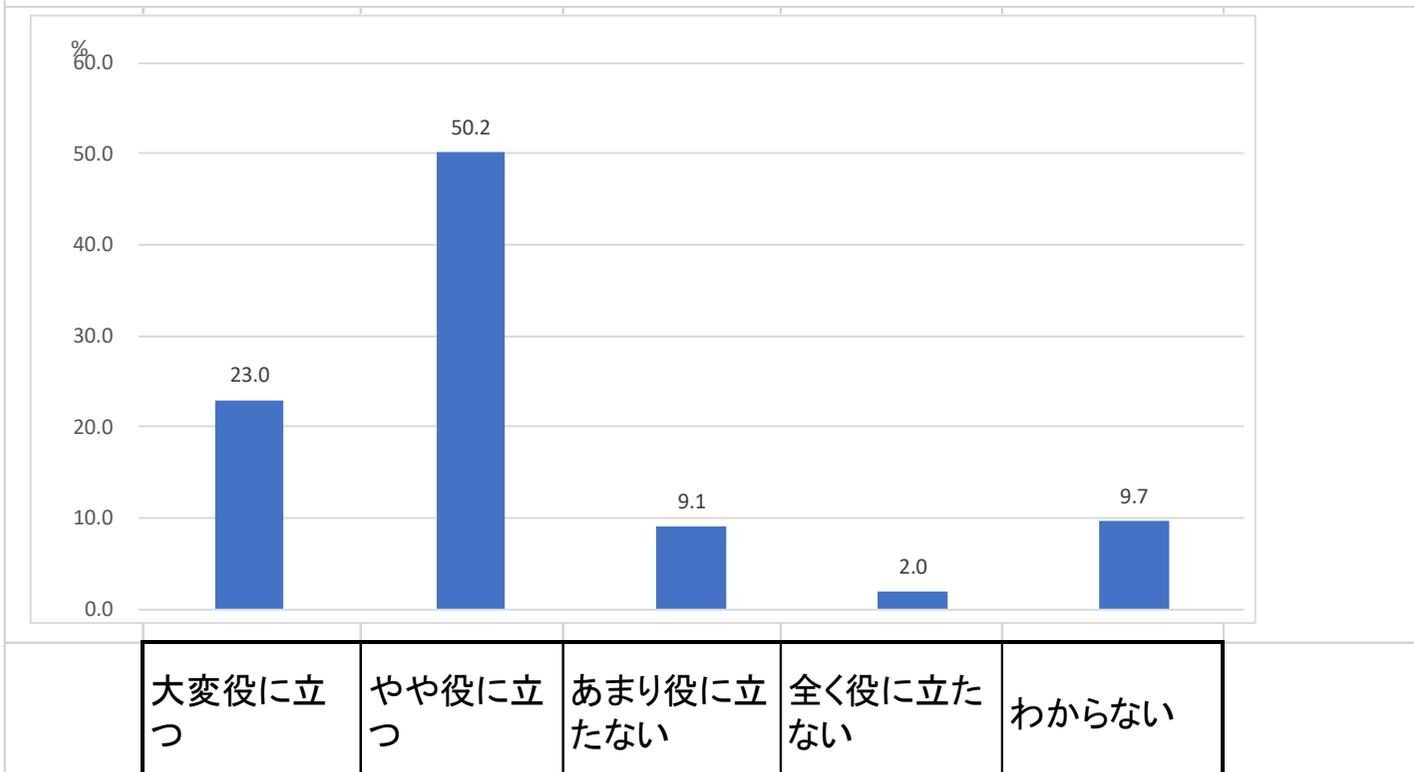
## 正課授業の満足度



正課授業（授業の内容）の満足度については、約5割の学生が「満足している」と回答しています。

# 大学の授業や研究は、将来自分の進路先で役に立つか

大学での授業や研究は、将来自分の進路先で役に立つと思いますか？（回答は1つ）



大学の授業や研究について、約7割の学生が将来自分の進路先で「役に立つ」と回答しています。